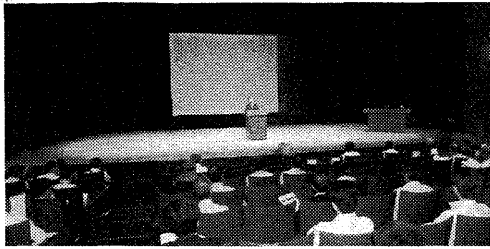


NETIS一層活用を

先端建設技術センターセミナー

先端建設技術センター
(北橋建治理事長)は2
日、コンストラクション



・インフォメーション・
モデリング(CIM)や
独自の新技術活用システ
ム「NETISプラス」
などをテーマとした「先
端建設技術セミナー」を
東京・内幸町のイイノホ
ールで開いた。写真。行
政やゼネコン、建設コン
サルタントの担当者ら約
250人が参加、各発表
に熱心に耳を傾けてい
た。

冒頭のあいさつで、北
橋理事長は「当センター
は今年、発足25周年を迎
えた。この間、建設に関
連した最先端技術の開発
に向け、民と官のつなぎ
役を務めてきた。その活
動の成果は技術基準やマ
ニユアルなどに反映され
ている」と活動成果を披
露。「新技術の開発と活
用の間には『死の谷』と
呼ばれる深い谷がある。
この谷を埋めるために、
国は新技術活用システ
ム『NETIS』を構築し
ているが、これをさらに
発展させた『NETIS
プラス』の運用を今年1
月に当センターで開始し
た。こうしたセンターの
最近の活動状況や技術開
発の動向を報告する。ぜ
ひ参考にしてもらいた

い」と述べた。
セミナーでは、「NE
TISプラス」技術開発
のスパイラルアップを目
指して「CIMの普及
促進に向けて」先端建設
技術センターの取り組み
「がれき残渣の有効
活用によるアップサイク
ルブロックの開発」「無
人化施工技術の変遷と最
新の技術動向について」
をテーマに同センターの
担当者らがそれぞれ発
表。また、東大大学院工
学系研究科精密工学専攻
の浅間一教授が「災害対
応および原発事故対応の
ためのロボット技術開発
と運用」をテーマに特別
講演した。

【建設ICT】

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 日経 | 2. 朝日 | 3. 毎日 |
| 4. 読売 | 5. 岐阜 | 6. 中日 |
| 7. 産経 | 8. 静岡 | 9. 伊勢 |
| 10. 中部経済 | 11. 建通 | 12. 日刊工業 |
| 13. 建設通信 | 14. 信濃毎日 | 15. 日本海 |
| ⑬建設工業 | | |

平成25年10月3日(朝)・夕) P 2

日刊建設工業新聞